

正答・正答例並びに採点基準及び採点上の留意事項

数 学

「配点」欄には、各問の正答の場合の点数が示してある。  
 「採点基準及び採点上の留意事項」の欄に\*印が記されている問いを除き、部分点を与えてよい。  
 部分点をどのように与えるかについては、各学校で決めること。

問題番号		正答・正答例				配点	小計	採点基準及び採点上の留意事項	
1	(1)	ア	-11			2	12	*	
		イ	27a			2		*	
		ウ	$\frac{11x-8y}{21}$			2		*	
		エ	$5\sqrt{5}$			2		*	
	(2)	81			2	*			
	(3)	x = -8, x = 3			2				
2	(1)	(略)				2	6		
	(2)	逆	a + b が正の数ならば, a も b も正の数である。			2		同じ趣旨のことが書いてあればよい。	
		反例	(略)			2		反例が適切に書いてあればよい。	
	(3)	$\frac{7}{20}$			2	*			
3	(1)	㊦	24	四分位範囲	17	4			
	(2)	32, 33, 34					2		
4	方程式	(略)				5	5	連立2元1次方程式, 1元1次方程式のどちらでもよい。	
	計算の過程	(略)						答えの正誤にかかわらず, 計算の過程に留意して採点すること。	
	答	鉛筆 <input type="text" value="150"/> 本, ボールペン <input type="text" value="75"/> 本							
5	(1)	ウ				1	6	*	
	(2)	$\frac{11}{6}\pi$				2			
	(3)	$\frac{9\sqrt{15}}{8}$				3			
6	(1)	$-\frac{1}{4}$				2	8		
	(2)	ア, エ				2			
	(3)	求める過程	(略)			4		8	答えの正誤にかかわらず, 求める過程に留意して採点すること。
		答	$\frac{3}{10}$						
7	(1)	(略)				6	9	結論に到達しているか否かにかかわらず, 証明の過程に留意して採点すること。	
	(2)	$\frac{13}{4}$			3	*			
計						50			